

餅つき大会



【牧野学区】

■世帯数：4,092 世帯

■人 □：7,332 人

■面 積：0.658 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 毎年 12 月に牧野小学校校庭・体育館・家庭科室などを会場に「餅つき大会」を開催。延べ参加者数は約 1,300 人。
- ・ 大人だけでなく子どもも参加し、きなこ餅づくりをするほか、ポン菓子製作見学・試食などを行い、来場者の交流が深まっている。
- ・ 事前に参加券を販売（1 枚 100 円）し、当日会場でパック餅か、きな粉餅づくりへの参加と引き換えている。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

平成 24 年度で 36 回大会と、継続開催している。大きな事故もなく継続できているのは多数の協力のおかげである。

2 きっかけ、背景

牧野学区においても少子高齢化が進み、核家族化により地域との関わりが希薄化している。それを防ぐ手段として庶民の伝統文化である「餅つき」の催行によ

り、幼児・青少年・保護者・高齢者のふれあいの場を提供することを目的としている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、
消防団員、PTA、子ども会、トワイ
ライトルーム、ボランティア団体
計約 80 人（2日間延べ）

(2) 他団体との協力

牧野放課後こどもプラン、たけの
こボランティア

(3) 運営協力

準備、餅つき大会当日に関係各方
面へ協力を依頼。

4 実施のスケジュール

毎年3月 事業計画書作成・連絡協議会に提
・4月 出

10月 大会予算案を提出、連絡協議会に
による承認
各関係方面へ大会協力要請
施設使用許可申請・承諾
参加券印刷依頼

11月 大会器材貸出許可申請・承諾
役割分担決定、参加券配布
大会情報をタウン誌に提供

12月 餅つき大会開催
開催後、関係者にお礼状配布

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者が増加（H15/780 人→
H20/1,270 人→H23/1,346 人）し、
住民間の交流が深まっている。

(2) 苦労した点

他団体との役割分担でのめごと、予
想を超える参加者の来場、ボランティア
の手配。

(3) 今後の課題・展望

餅つき大会継続のため、担い手の世代
交代は必要不可欠であり、他団体の協力
なども含めて運営体制を再考する必要が
ある。

平成23年度 牧野学区子ども会

第35回 餅つき大会 ご案内

牧野学区子ども会では、毎年12月に餅つき大会を行っています。
子どもと一緒に 餅つきたい人・つきたての餅で きな粉餅を作りたい
人・餅を食べたい人 参加してください！！

日 時 12月 5日(日)
9時 ~ 11時30分

場 所 牧野小学校

参加方法 参加券(1枚 100円)をご購入下さい
※子ども会責任者へ11月13日までに
購入枚数の代金を預けて下記のよう
な形で申し込み下さい。
11月15日~30日までに参加券を
お配り致します。
お子さんの餅つきは 10:00より行います

参加券 バック餅・おひん・マワルトまたは、きな粉もち作り・おひん・マワルト
と交換します

※ 当日券はありませんのでご注意ください

餅つき参加券 申し込み		
(控え)名前	人数	代金

(申し込み)名前	人数	代金

きな粉もち作り時間
(お子さんのみ)
1日目 9:20
2日目 9:40
3日目 10:00
4日目 10:20
5日目 10:40